

7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：聖隷佐倉市民病院（千葉県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
千葉県	印旛	聖隷佐倉市民病院 (病院施設番号:070002)		千葉県	印旛		日本医科大学千葉北総病院 (病院施設番号:030164)		千葉県	印旛		佐倉厚生園病院 (病院施設番号:034505)		聖隷佐倉市民病院 臨床研修プログラム	4
				静岡県	西部		聖隷三方原病院 (病院施設番号:030393)		兵庫県	淡路		聖隷淡路病院 (病院施設番号:147442)			
				静岡県	駿東田方		聖隷沼津病院 (病院施設番号:031650)		千葉県	印旛		四街道まごころクリニック (病院施設番号:)			
				岩手県	気仙		岩手県立高田病院 (病院施設番号:031181)								
				静岡県	西部	追加	聖隷浜松病院 (病院施設番号030392)								
							(病院施設番号:)								
							(病院施設番号:)								
							(病院施設番号:)								
							(病院施設番号:)								

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
<p>・聖隷淡路病院は淡路島北部に位置し漁業を主要産業とする地域で、過疎地域自立促進特別措置法 第2条第1項に規定する過疎地域であり、高齢化率が高いこと・医師不足地域であることが特徴である。そのような地域性の中「地域に根ざした医療」を理念の一つに掲げ出産から健康診断、最後の看取りまで一連の医療を網羅して実施している。淡路島では病院・施設・在宅が有機的な連携をしており、研修では患者宅訪問や介護施設見学を通じて地域特性を感じ取り、外来診療・入院患者の担当等を行い、急性期病院へ送る症例をトリアージし、急性期病院から患者を受ける側に立場に立った医療を体験する事で、地域医療についての経験と理解が深まると考える。</p> <p>・現在当院は産婦人科、精神科の常勤医師が不在のため、産婦人科・精神科研修については協力病院・施設での研修となるが、医療圏内・千葉県内の状況として、産婦人科の病棟研修が可能な医療機関のほとんどが初期臨床研修基幹病院となっており、有床診療所についても数が限られているため近隣の医療機関のみでは受入先の確保が困難な状況である。</p> <p>・聖隷三方原病院は同一法人のグループ病院で、三次救急の医療機関であり研修病院としても実績がある。これまでも精神科・産婦人科での研修受入実績があり、精神科常時対応型病院および身体合併症対応施設として104床を備え緊急措置入院等の対応を行うなど診療体制が整っており、幅広い疾患・病態について十分な指導体制のもとで様々なバリエーションの経験及び能力形成が可能な良質な研修が可能である。</p> <p>・聖隷沼津病院は、聖隷福祉事業団内の病院で、基幹型病院ではなく協力病院であるため研修受け入れ人数やローテート時期の調整が可能で、産婦人科の指導医数・症例数も確保されており、分娩だけでなくNICUでの新生児の診察、呼吸・循環管理、全身管理や、不妊治療・ラパロも行っているため、十分な指導体制のもとで様々なバリエーションの経験及び能力形成が可能であり、良質な研修が見込まれると考える。</p> <p>・岩手県立高田病院は気仙医療圏にあり東日本大震災・津波で甚大な被害を受けた地域の中で、気仙地域の基幹型病院と連携し活動を行っており、基幹病院では中々経験できない“患者さんを受診時から一貫して責任をもって診療する事”、“地域社会に密着した訪問診療や地域に向く出張講演に参加する事”、“医療・福祉などの連携を学ぶ事”などを主眼とした研修を経験できる。また、地震・津波で被災した地域の患者を含めた住民に対する全人的かつ包括的な医療の実践と、被災地の地理的状況・交通手段・その時点での医療状況の全体像を学び、肌で感じることで、医師としての自身の役割を確認し、実践するための知識・技能・態度を身につける事ができると考える。以上のことから、地域医療や災害医療についての理解を深め、様々な事態に対応することができるような基本的な診療能力について身に付けることのできる良質な研修が見込まれるため病院郡を構成したい。</p> <p>・聖隷浜松病院は同一法人グループの病院であり、三次救急医療を担う高度急性期病院として、研修病院としての豊富な実績を有しています。高度な医療技術と充実した教育体制を兼ね備えており、初期研修医は幅広い症例に触れながら、実践的な臨床能力を養うことができます。また、当院では設置されていない診療科での研修が可能となる点も、初期研修の幅を広げる貴重な機会となります。他施設での研修を通して異なる医療現場の文化や診療スタイルを経験することで、柔軟な思考や対応力が身につく、医師としての視野が大きく広がります。さらに、専門性の高い指導医のもとでの学びや、多職種との連携を重視するチーム医療の現場に触れることは、将来にわたり医師としての基盤を形成するうえで大きな財産となります。このような外部研修を通じて得られる知識・技術・経験は、初期研修の質をさらに高め、患者さんに対してより良い医療を提供するための確かな礎となると考える。</p>															

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。